

県広報

特集/21世紀に向けての新しい県づくり

—平成2年度富山県予算—

とやまアラカルト⑤「富山と野球」

(シリーズ)ふるさとみてある記●平村

# とやま



1990  
No.255

4

春の花が咲き匂う、花総合センター「エレガガーデン」(砺波市)

国体三日目、成年女子C、五百メートルスタート二分前、仲間の名前が呼びあげられる。「七コース、黄のボウシ、井出妙子、富山県。」呼び上げが終ると九名の選手がスタートラインに立つ。私の頭の中は、優勝、もしくは上位入賞のことしかない。スタートと同時に飛び出す。第三コーナーまでトップと並んでゆく。「いける。」と、思った瞬間、何が起きたかわからない。身体は浮いてしまい、今にも転倒しそう。身体のバランスを戻そうとするが、足にその力はない。最後の百メートルは、気が抜けた。心の切り替えができない。悔しくて泣きたい。

宿舎に戻り、相変わらず昔と同じことをしている自分を反省する。

## よみがえる青春

井出 妙子 (第15回冬季国体スピードスケート成年女子C1,000m優勝者)



写真提供/北日本新聞社

四日目の千メートルでは勝負を捨てた。勝負とはいったい何だろう。うまく行きすぎたレース運びに、自分以外の不思議な力のあつことを改めて知った。

結婚して、家族と共に、川崎、内灘、福井、金沢、そして魚津と、八回の引越しを繰り返しながら一つ所に留まることなく来た日々。生活の知恵だろうか、引越しの度に、強くたくましく育ってゆく六人の子供達。

スポーツ万能な主人は、ゴルフ、バレエ、バドミントン……等々。

私と子供達は、主人の後について教えてもらう時間が一番はずむ時、長男はこの時間を快適時間と呼んでいる。

六十一年の三月、魚津へ引越しの折、手伝

いに来てくれた姉が、この年の一月に行われた冬季国体の試合の様子を愉快に話してくれた。そして最後に、「妙子もやってみたら？」思わず私は、「冗談でしょ。」その時は、笑い流した。しかし、山の木々が赤や黄に染まり、冬が近づくと、二十年前の懐かしいスケート靴を捜し出していた。そんなある日、家族みんな、富山スケートセンターへ行く。ぎこちないスケートイングだったが何年ぶりに味わう氷の感触に胸が高まり、知らず知らず子供の様にはしゃいでいた。

四月より末娘が幼稚園に通い始めたのを機に、私も暇を見つけ魚津の自然の中を走り始めた。魚津のなだらかな道を山に向かって走ると、立山連峰に吸い込まれそうな錯覚を覚える。夕方、高台に登ると海に沈む大きな夕陽が、一日の終りを告げてくれる。

いつ、どこを走っても自然の偉大さにふれることのできる所である。

八月月の走りでは甘いが、再度県体へ出場。いよいよ富山県より、冬季国体選手として選んで頂く。

母に電話をする。

「妙子は子供が多いので、やりたいこともできないだろう。やれる時にやってみな。」と、やさしい言葉。

こうして、子供時代やっていたことが、困りの巡り合せとかみ合せてできる状態に感謝したい。

主人も私も、この富山を、魚津を離れたがたく思っている今日この頃です。

「最初に海王丸を見たとき、なんてきれいなんだろうと思いました。あの船が帆いっぱい風に受けて海原を疾走するなんてすごいと思いませんか。」と語ってくれる山谷晶子さん。富山商船高校四年生、海王丸ボランティアとして活躍しています。

海王丸ボランティアは、今月の二十八日から一般に公開される海王丸の帆を張ったり、清掃などが主な仕事ですが、無報酬だけに集まる人は船が好きならば、小さいころから船には憧れていました。という山谷さんも船の魅力に魅せられた一人です。

実際の仕事では、高さ四十六メートルのマストに登ったり、一枚平均畳四十三枚分もある帆を広げたりと男性顔負けの力仕事もありますが、「体は丈夫。体力には自信があるんですよ」とのこと。「何本もあるロープの中の本を間違えずに引いてちゃんと帆が張れたときのうれしさ、みんなで張った一体感。これはほんとうに感動ものですよ。」と、目を輝かせます。

「海王丸は県民みんなの宝物。私たちががんばって大事にしていくんで、みんなで見に来てください。」という山谷さん。海の貴婦人に頼もしい助っ人です。



## 海の貴婦人に頼もしい助っ人

海王丸ボランティア 山谷晶子さん

# 21世紀に向けての 新しい県づくり

平成2年度富山県予算

平成二年度の富山県予算(一般会計)は、四、七九七億五、一七四万円で、前年度当初に比べて七・六パーセントの伸びとなっています。

今年度は、富山県立大学の開学、海王丸の公開をはじめ、県立中央病院の整備や総合運動公園の建設など主要プロジェクトの一層の推進を図るほか、高齢社会対策、交通安全対策にも積極的に取り組めます。

また、二十一世紀への基礎づくりとして、次期県民総合計画、海ビジョン、水ビジョン、新グリーンプラン、全域下水道化構想などの各種の計画を引き続き策定していきます。そして、県民すべてが幸福を感じることができるよう「幸福立県」、富山県の特徴を活かしながら世界にはばたく「国際立県」、創造性に満ちた若者たちの育成や有能な人材の集積、文化の交流を通して世界の頭脳がゆきかう「人材立県」を目指します。

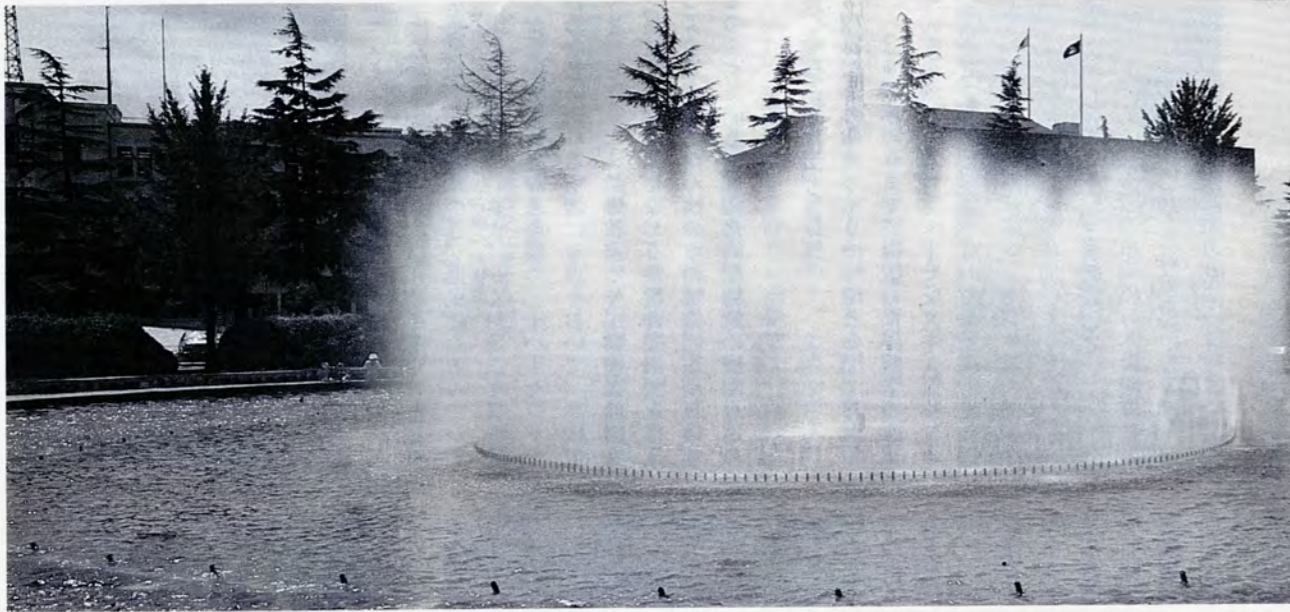


# 予算の概要

## 平成2年度富山県予算

(単位 千円)

区分	予算額	対前年度当初伸率(%)
一般会計	479,751,746	7.6
特別会計	25,049,988	△ 4.9
計(普通会計)	504,801,734	6.9
収益会計	12,479,545	△ 21.0
企業会計	34,375,183	7.2
合計	551,656,462	6.1



### 一般会計歳出予算目的別

(単位 千円)

区分	予算額	対前年度当初伸率%	構成比%
議会費	1,138,669	6.2	0.2
総務費	47,193,579	96.5	9.8
民生・衛生費	40,600,078	5.3	8.5
労働費	3,077,938	△5.6	0.6
農林水産業費	65,758,871	1.6	13.7
商工費	19,405,310	2.0	4.0
土木費	108,347,332	0.4	22.6
警察費	20,091,803	2.8	4.2
教育費	109,730,432	4.0	22.9
災害復旧費	4,298,719	7.7	0.9
公債費	51,047,962	0.7	10.7
諸支出金	8,861,053	19.5	1.9
予備費	200,000	0.0	0.0
合計	479,751,746	7.6	100.0

### 一般会計歳入予算

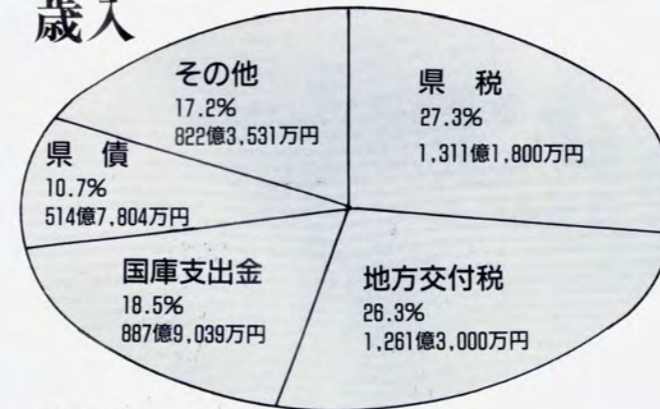
(単位 千円)

区分	予算額	対前年度当初伸率%	構成比%
県税	131,118,000	10.6	27.3
地方譲与税	9,265,000	33.9	1.9
地方交付税	126,130,000	14.5	26.3
交通安全対策特別交付金	419,000	△24.2	0.1
分担金及び負担金	7,365,322	△ 0.1	1.5
使用料及び手数料	12,338,364	4.5	2.6
国庫支出金	88,790,396	2.2	18.5
繰入金	11,770,998	7.4	2.5
県債	51,478,049 (39,943,000)	△ 6.5 (△5.9)	10.7 (8.3)
諸収入・その他	41,076,617	9.4	8.6
歳入合計	479,751,746	7.6	100.0

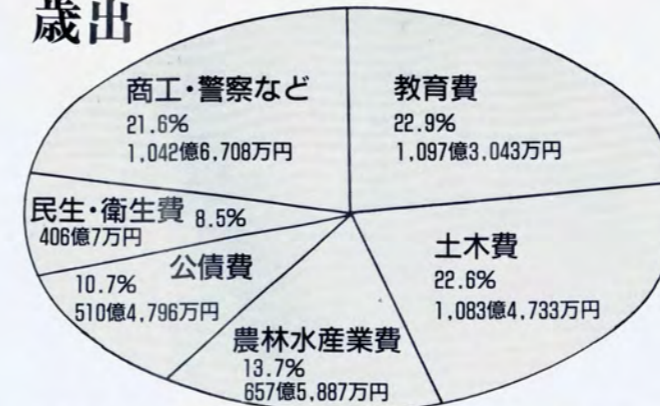
(注) ( )書きは、特定資金公共事業債(いわゆるNTT債)を除いた場合

### 平成2年度会計歳入・歳出予算額 4,797億5,174万円

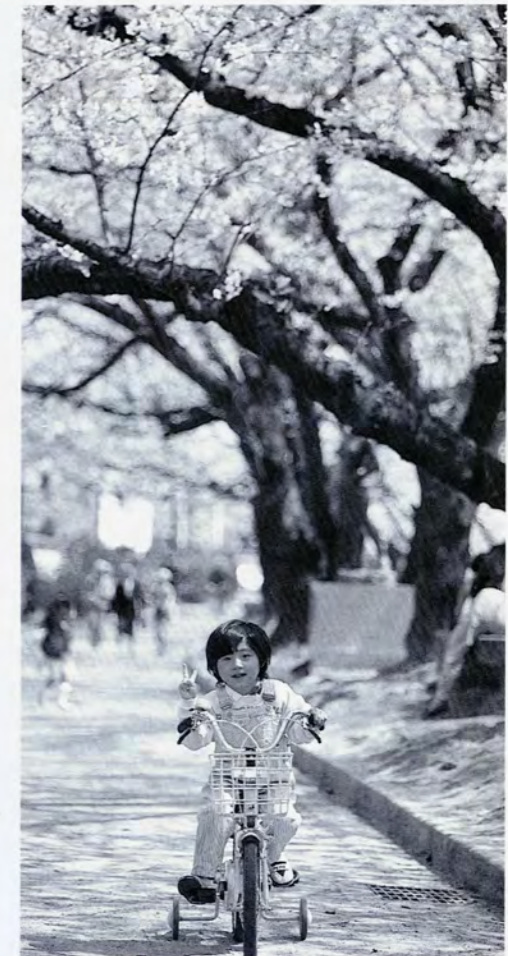
#### 歳入



#### 歳出



(注) 特定資金公共事業債(いわゆるNTT債)を除いた場合、県債は8.3%、399億4,300万円





## 1 健康づくり

352億4,700万円

### 県民総ぐるみでがん対策

がんによる死亡者数は総死亡者数の二五九パーセント(六十三年度調査)と四人に一人の割合となつています。県では、昨年策定したがん対策県民プランに基づき、県民総ぐるみでがん対策に取り組んでいます。がん対策二年目を迎えた今年度は、発がん要因の三十パーセントを占めるといわれる喫煙に重点をおいて、高校生等を対象にした「禁煙教室」や「喫煙と健康シンポジウム」を開くなど、各種啓発活動を推進します。また、がん検診車の整備、がん対策基金の充実を図るなど総合的な施策の展開も進めていきます。

### 東洋医学の基地づくり

和漢医薬の基地づくりの一環として、和漢薬からはり、きゅうまで、幅広い東洋医学の臨床研究を進めるための東洋医学センター(仮称)の検討を進めるとともに、富山の薬三百年記念事業や和漢薬に関する国際シンポジウムの開催に助成するなど東洋医学の基地づくりを進めます。

競技力のレベルアップをめざして  
平成十二年の二〇〇〇年国体の本県開催に向けて、「富山県競技力向上対策本部」を設け、競技力のレベルアップに取り組みます。また、全



## 3 生涯学習の推進

982億6,200万円

### 学習情報提供ネットワークシステム

人生を豊かに暮らすためには、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができる開かれた学習社会の基盤づくりが必要です。このため、県立図書館と県民生涯学習カレッジでは、いつでも、どこでも、どんな学習講座が開かれ、申し込むにはどうしたらよいかという情報や図書館資料がパソコンで簡単に得られる学習情報提供ネットワークシステムをスタートさせ生涯学習の総合的な推進を図ります。

- ・小学校に体育専門の教員を配置
- ・登校拒否児の適応指導教室に関する研究
- ・学校給食にふるさとの特産の味を導入
- ・児童劇の開催・観賞に対する助成
- ・富山県高等教育振興財団の設立
- ・県立大学校舎の建設推進



## 4 文化の県づくり

36億6,800万円

### 文化ホールの活性化

心の豊かさや生活にうるおいを求める県民の

国中学校選抜の種目の十八競技で好成績を挙げている中学生七百二十人を強化選手に指定し、合同練習を実施するほか、強化コーチを設置しレベルの高い技能や科学的なトレーニングを行い、ジュニアの競技力向上を目指します。

- ・とやま健康村の基本構想の策定
- ・健康増進センター増築
- ・こころの電話設置
- ・老人性痴呆疾患センターへの助成
- ・保健医療情報システムの整備
- ・総合運動公園の整備
- ・県営プール、漕艇場の建設
- ・保険料軽減や高額医療共同事業への助成



## 2 社会福祉の充実

297億1,100万円

### 在宅介護を応援します

家庭で寝たきりの高齢者を介護している家族の負担は大変なものです。今年度は、寝たきりや独り暮らし世帯に向いて家事や介護に当る家庭奉仕員の数を約二倍にする他、一時的に介護を肩代わりする「ショートステイ」、給食や入浴サービスを行う「デイ・サービス」も大幅に拡充します。また、県内四ヶ所に「在宅介護支援センター」を設け、介護機器の展示や紹介の他、介護に関するあらゆる相談が受けられるようにします。

### 高齢者のいきがいと健康づくり

六十五歳以上のお年寄りの全県人口に占める

期待にこたえるため、市町村の文化ホールの活性化を図ります。今まで利用度が三十パーセント前後だった各地区の文化ホールに共同企画により県民芸術劇場などを巡回させ、ホールの活性化を目指します。

- ・全国アマチュア演劇研究大会への助成
- ・高校の文化活動に対する助成
- ・立山博物館の建設
- ・国際芸術教育施設に対する調査
- ・新川文化ホール(仮称)の基本計画の策定



## 5 若者と婦人の力を社会に

13億2,100万円

二十一世紀女性プランにもとづき、婦人の豊かな能力と情熱を地域社会づくりに生かすことができるよう、婦人の活躍できる場を拡充します。今年度は、新たに農村婦人リーダーを養成し、農村婦人パワーの活性化を図るほか、ヤングレイディセミナーの開催に助成し、若い女性の社会参加を促進します。

- ・青年の翼・婦人の翼のドイツ、スペインへの派遣
- ・富山県女性代表団の遼寧省への派遣

割合は十四パーセントで、全国平均を三ポイント近くも上回るなど、全国的に見ても県内の高齢化のスピードは速く、積極的な対応が望まれています。

今年度は、退職後の準備のための研修を行うなど、いきいき長寿財団の一層の機能強化を図ります。また、脳卒中患者の情報をコンピュータで管理し、回復のため適切な指導を行う脳卒中情報システムの整備のほか、寝たきりや痴呆防止の施策検討や痴呆老人の実態調査を行う「寝たきり痴呆防止推進会議」を設け、総合的な施策を展開していきます。

### マンパワーの強化

地域でさまざまな社会福祉活動を行っているグループに対する補助金の支給対象を昨年の五十グループから百グループに拡大します。

また、児童、生徒のボランティア活動を促進するため、ボランティア活動協力校に対する補助金の交付対象を三十二校から六十四校にするほか、小学生向け福祉副読本について検討します。この他、情報の収集、提供、啓発、相談などを行う県や市町のボランティアコーディネーターの増員や常勤化の促進を図っていきます。

- ・母子保健教室の開催
- ・県立流石老人ホームの改築
- ・ケアハウス(虚弱老人も入所対象とした新たな軽費老人ホーム)の整備
- ・高志授産ホームの増築、あさみ園体育施設の整備
- ・心身障害者の通所訓練事業に対する助成
- ・児童館ネットワーク構想の策定
- ・地域保育センターへの助成





**1 快適な暮らしの実現**  
268億8,600万円

花と緑のシンボルに 植物公園

「日本一の花と緑の県づくり」のシンボルとなる県植物公園の中央植物園が県緑化センターで着工されます。植物公園は、県民が植物を学ぶための「植物園」と植物に親しみ、憩いやすらぐための「公園」としての性格を併せ持った施設です。展示館、温室、冷室、資料室など植物の観察、学習のための施設のほか、種子保存やバイオテクノロジーなどの調査・研究のための施設が作られ、約五千種の植物が集められる予定です。

快適な公共トイレに

住みよいまちづくりや観光地のイメージアップに欠くことのできないものとなった公共トイレ。昨年度に引き続き、今年度も「きれいで明るい」公共トイレづくりを推進していきます。市町村に新設されるモデルトイレ三カ所や二十カ所の既設の公共トイレの改築に助成していきます。

酸性雨測定を強化

地球規模の環境汚染問題がクローズアップされる中、ヨーロッパなどで森林が枯れたり、湖から魚が消えたりする被害を出している酸性雨の測定体制を大幅に強化し、実情把握に本腰を入れます。



**3 生活基盤の充実**  
649億4,500万円

住宅の整備

消雪型住宅の普及や高齢化社会に備えた住宅の調査研究、地域に適した木造住宅の開発・普及などにより、一層住みよい住宅づくりを推進していきます。また、今年度は、新たに雪に強い住宅に対する融資利率をパーセント引き下げるなど雪に強い住宅づくりを応援します。

- ・黒部峡谷の整備
- ・登山相談コーナーの設置
- ・全県域下水道化構想の策定



**4 総合交通体系の整備**  
522億3,100万円

新時代を迎える空の玄関

富山空港ターミナルビルが七月から新しく生まれ変わります。これは、搭乗待合室、出発ロビーを拡張したもので、これから見込まれる利用客の増大に対応するものです。また、新規路線の需要予測調査やコミューター航空の名古屋便開設の促進など空の交通の一層の充実を図ります。



**2 魅力ある地域づくり**  
364億8,400万円

日本海ミュージアム構想

海王丸の本係留地となる富山新港西埋立地を、日本海文化と海洋レジャーの一大拠点として整備する「日本海ミュージアム」構想を進めます。海王丸と観光旅客船に係留する停泊地を中心に、日本海側初の海洋博物館、青少年の海洋研修センター、多目的ホールなどを建設。イベント緑地広場や各種スポーツ、レジャー施設なども取り入れ、臨海公園として整備していきます。

博覧会計画の推進

博覧会については、四月に博覧会協会を発足させ、本格的な準備に着手します。通産省のジャパンエキスポ第一号として、平成四年小杉町

入れます。

交通安全対策

昨年は交通事故死亡者が百二十五人と二年続けて百人を突破するなど、年々交通事故死亡者が増える傾向にあり、早急な対策が望まれています。そこで、交通事故の被害に遭いやすいお年寄りに交通安全意識の普及を図る交通アドバイザーを千二百人あまり委嘱する他、自転車の前後とベグルの三カ所に反射材の取り付けを呼び掛ける自転車三ピカ運動を行います。この他、県内出身タレントによる交通安全の呼び掛けや交通安全意識調査、交通事故分析研究班を設けるなどの交通安全運動を展開していきます。

- ・北陸新幹線の建設促進
- ・東海北陸自動車道、能越自動車道の建設促進
- ・伏木外港の建設促進



**5 国際化時代の対応**  
6億5,500万円

多彩な交流事業

ブラジル・サンパウロ州との友好提携五周年を記念して、サッカーコーチの招へいなどの各種記念事業を実施するほか、設立三十周年を迎えるブラジル富山県人会の記念行事へ参加するため、南米訪問団を派遣します。

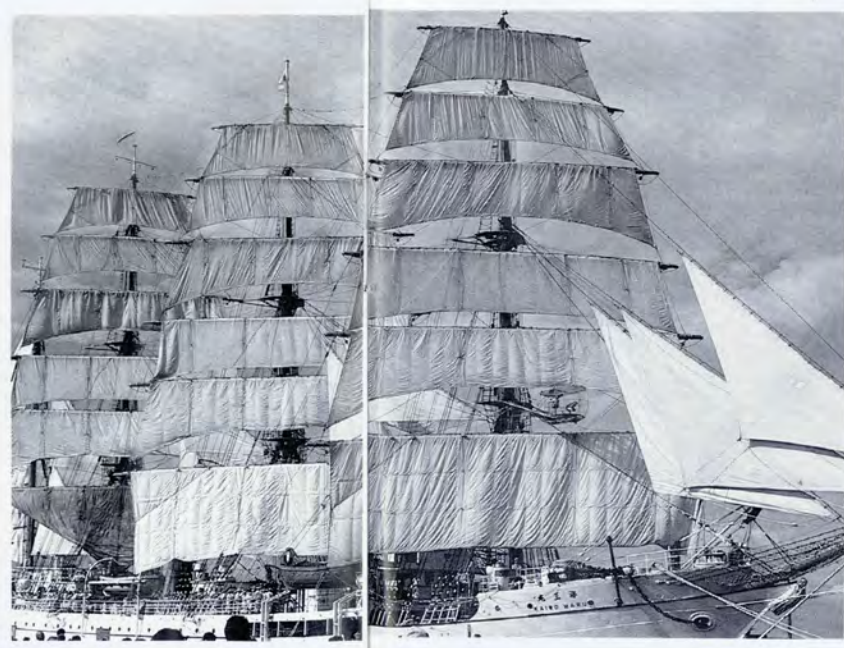
- ・アメリカ合衆国オレゴン州との友好提携の推進
- ・中国遼寧省との友好交流の推進
- ・とやま国際センターの基盤強化

の太閤山ランドで開催し、全国のモデルとなるような県民総参加型の博覧会をめざします。なお、事業規模は五十億円で、入場者数は百五十万人を見込んでいます。

夜間都市景観の向上

「富山のまちは暗い」という「汚名」を返上するため、夜間照明対策として「とやま光のプロムナード」事業を創設します。太閤山ランドや海王丸係留地の富山新港、富山、高岡市街地などの拠点地と、インターチェンジ、富山空港など交通の要所を結ぶ幹線道路沿いにさまざまな照明灯を増設し、沿線のシンボリックな建物を照らし出すなど、光のネットワークを形成していきます。

- ・二十一世紀水ビジョンの策定
- ・二十一世紀海ビジョンの策定
- ・まちづくりモデル事業の実施（継続八地区、新規四地区）
- ・とやま・ふくおか家族旅行村の整備
- ・海王丸の一般公開
- ・除雪情報システムの整備
- ・新総合雪対策基本計画の策定





頭脳立地計画の振興

### 1 技術立県をめざして

17億5,700万円

情報関連産業などの特定事業の人材育成や経営・技術交流などを行う県総合情報センターが今年夏に着工するほか、情報サービス業や自然科学研究所、デザイン業などの中核的業務団地イノベーションパークも七月に着工します。また、イノベーションパークへの企業誘致を促進するため、頭脳産業立地奨励金制度を設け、企業誘致を進めます。

#### バイオに取組み

県では、バイオテクノロジーの応用技術研究を進めるため富山県バイオテクノロジー計画を策定します。また、今年開学した県立大学にバイオテクノロジー研究所を設け、より一層の研究を促進するほか、食品研究所に先端技術試験棟を建設し、細胞の融合や組み換えDNAによる新製品・新素材の開発などを行います。

- ・ 科学技術プランの策定
- ・ 情報工房開設の調査
- ・ 頭脳立地とやまフォーラム90の開催



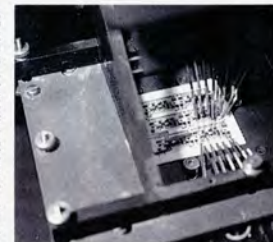
日本一うまい富山米ブランド確立

### 2 農林水産業の振興

522億600万円

富山の米がいくらうまいと宣伝しても、それが本当にうまいのか、他と比べてどうかかというのをこれまでは客観的に比べることはできませんでした。そこで、今年度は農業試験場と食品研究所に味覚分析の最新機器を購入し、タンパク質など米の成分と食味との関連、硬さなど米の物理的な性質と食味との関連を調査するなど、これから訪れる米の味による価格形成の時代に備えて総合的な研究を進めていきます。

- ・ 富山米の新品種の命名、デザイン開発に対する助成
- ・ とやま漁業サービスセンター(仮称)の設立
- ・ 「とやま肉牛」の繁殖基盤の拡大に対する助成
- ・ 農業者の教育の推進に対する助成
- ・ 農地借り入れに対する助成
- ・ 土づくりに必要な機械設備の整備に対する助成
- ・ 食肉総合センターの施設整備に対する助成



先端産業等起業育成資金

### 3 工業の振興

318億2,200万円



### 4 第3次産業の振興

19億900万円

#### いつもにぎやかな街に

いつも人が集まるにぎやかな商店街にするために、アーケードや教養文化施設の整備に助成する「コミュニティ施設整備事業」を行います。今年度は、上市町西中町、高岡市末広町、御旅屋通りで事業を進めます。また、夜間でもウィンドウショッピングが楽しめる商店街にするために、透明シャッターの設置に対して補助を行います。これは、対象経費の二十パーセント以内を補助するもので、今年度は五十五店舗を対象に行います。

- ・ 商店街独自の個性確立のための企画に対する助成
- ・ 宇奈月国際会館の建設支援
- ・ 遼寧省投資Q&A(仮称)の制作



### 5 雇用の安定

28億1,900万円

#### Uターンを推進

近年の景気の拡大を反映して、求人が増加し人手不足となっています。このため県では、人材確保対策本部を中心として情報提供機能を強化し、Uターンの促進に努める一方、「人材立県」推進のためヒューマン・リソース研究会を設け、調査・研究を進めていきます。

- ・ 魚津バート雇用センターの設置
- ・ 職業能力開発フォーラムの開催

## 施策の実施のために

一、一七億二、六〇〇万円

#### ◎組織機構

- ・ 博覧会推進局の設置
  - ・ 臨海公園建設班の設置
  - ・ 植物公園建設班の設置
  - ・ ほ場整備課の農村整備課への改称
  - ・ 職員定数
- 知事部局は県立大学の開学に伴い教員三十七

人を増員。その他事務職員は据え置き。教職員は十人増員。

#### ◎イメージアップ

- ・ 富山県の自然、文化などを紹介する写真集の発行
- ・ 第六回世界テレビ映像祭開催に対する助成
- ・ 「富山県コンパス計画」の全国への発信



「富山へ帰って社長になろう」をキャッチフレーズに頭脳産業やハイテク産業に関する事業の企業化や新展開を企画している人に立上り資金(融資限度額三千万円)を融資し、企業者の発掘と育成を目指します。

#### 新しいテクノポリス計画の策定

昭和五十九年に指定を受けた富山テクノポリス計画は平成二年が目標年次であるため、平成三年以降の新テクノポリス計画の策定を進めます。この他、八尾中核工業団地、小杉流通団地の不足が予想されることから、適地選定などの基本計画に着手します。

- ・ 富山県産業創造センターへの助成
- ・ 富山県文化・産業ネットワークの基本計画の策定
- ・ デザインウエーブ'90 in 富山の開催
- ・ とやまの薬三〇〇年記念事業に対する助成
- ・ 人材不足対策緊急資金制度の創設



凜と張った漉き船の水面

伝統の技が

素朴なぬくもりを伝える

びるだんのわし  
**蛭谷和紙**  
(朝日町)



撮影／滝川邦彦

**PIN-UP TOYAMA**





# 人生80年時代のライフデザインと 県民一人ひとりが考えるべきです

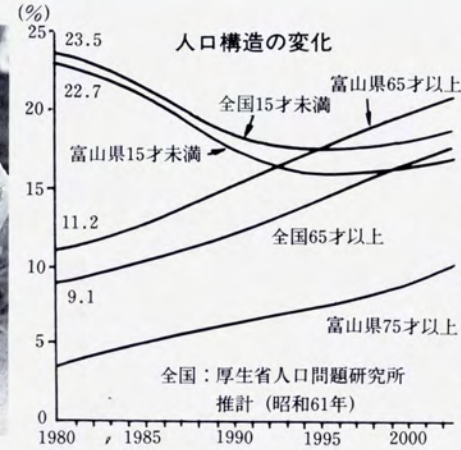
レポーター：小川史子さん(富山市)



## 明るい長寿社会への めざし

小川●現在、人口の高齢化がどんどん進んでいますが、県ではどのような対策をたてていますか。

「美しく、いきいきと、長生き人生を楽しむことのできる社会」を実現するために、総合的な指針として、**「L.L.80プラン」**を策定しました。このプランは、①すこやかで安心して暮らせる社会、②能力に応じてはたき豊かに暮らせる社会、③便利でやさしく、安全なすまいが確保される社会、④いきいきと心豊かできがいのもてる社会をめざしています。



## 流杉老人ホームが 生まれ変わります

小川●流杉老人ホームを改築しているそうですね。

はい。大部屋で老朽化した現在の建物に代わって、個室を五十室設けるなど、明るくゆとりのある生活の場となります。また、痴呆性老人の入所やショートステイ(短期入所)に対応しやすいよう、専用の部屋も配置しています。今年の八月に完成する予定です。

## シルバーライフに 応援します

小川●民間と協力して、いきいき長寿財団をつくられたそうですね。

「いきいき長寿財団」は、昨年の七月に設立され、情報誌の発行、長寿社会を考えるつどい、長寿大学の開催など、高齢者の生きがいと健康づくりのお手伝いをしていきます。昨年十月の「健康と長寿の祭典」では、高齢者の主張発表や記念講演が行われたいへん好評でした。また、全国健康福祉祭に、ソフトボールやゲートボールなどの選手を派遣しています。今年度は、個人

## デイ・サービスセンター を大いに活用して 下さい

小川●介護の必要なお年寄は県内にどれくらいいらっしゃいますか。

在宅の寝たきり老人は、昭和六十三年十月一日現在で、二、二四名、ひとりぐらしの老人は、六、一七四名です。寝たきり老人のために、デイ・サービスセンターを設置して、送迎バスにより、入浴サービス、給食サービス等を行っています。現在は、一つの施設に一日十五名——一人あたり週に一回程度の割合で利用されています。



会員、法人会員を募集し、魅力のある事業を提供したいと考えています。



小川●シルバー人材センターに登録している我が家のおじいちゃんは、寝たきり老人の世話をし、元気でいきいきとしています。今年度も心豊かに過ごして欲しいと願っています。

- ◎健康な方のために  
生涯の健康づくり、総合的な保健対策  
いきいき社会参加の促進
- ◎介護の必要な方のために  
福祉施設の拡充  
在宅生活への援助システムの拡大  
かけ足でやってくる高齢化社会対策に取り組んでいます。



# 平村

平村は人口千七百人余り、平家落人の里として有名だ。また、「こきりこ」「麦屋節」の本場でもあり、民謡の宝庫と呼ばれている。

この「平家」と「民謡」という古い文化がいまも、新しい文化「平家太鼓」ができてきた。昨年、八月の村制百周年記念式典で初めて披露。平家の紋所あげはの蝶をちりばめた派

手な衣装で評判になった。

「新聞やテレビで何回も取り上げてもらったけど、名前が独り歩きしとる感じだね。村外ではつい最近高岡でやったのが初めてだから」と話すのは、リーダーの新谷大昌さん。新谷さんは以前福光もちつき太鼓保存会に入っていたという自他ともに認める大の音楽好き。

「平家太鼓には麦屋・こきりこの一節を演じるという特徴があるんですけど、太鼓らしい麦屋・こきりこになるには時間がかかりましたね。また、民謡とは違って動きも必要だからなおさら難しいんですよ。平家太鼓の場合は他に比べ、まだ動きが少ないそうで、今後動きのある新しい曲を作ってみたいとか。

## マイペースの活動で新しい伝統を 「平家太鼓」

「プロじゃないんだからリラククスしてやっていきなさいね。あまり厳しくすると、参加する人が限られてしまうから駄目。ただでさえ人間が少ないんだから。メンバーは約二十人。二十代から三十代の若い人ばかりだ。できあがってまだ数ヶ月、これからは勝負の平家太鼓。マイペースの活動でがんばっている。

## 平村の 貴重なハンター

「昔は部落総出のうさぎ狩りがあったって、子供も追い立てて出て来たもんだ。子供にしたら狩りも楽しい遊びの一つやったね。そうやって小さい時から山の中走り回つとるうちに好きになつたんやわ」と話す山本利男さん。今では数少なくなった貴重なハンターだ。

かつて平村に三十人いたハンターも現在は六人。「最近の若い人は全然やらんから、この辺りの狸とかは増える一方だね」。有害鳥獣駆除の



▲平家太鼓 新谷大昌さん



▲山本利男さんが撃った熊

### 平村の概要

人口 1,701人(2月1日現在、県人口統計調査より)

面積 93.10km<sup>2</sup>

相倉合掌集落、村上家、流刑小屋など見どころが多い。古くから良質の五箇和紙を生産しており、今も和紙工芸研究館などで伝統の火をともし続けている。

また、山村文化を幅広く考察する「五箇山山村研究センター」はハイレベルな活動で注目されている。



時は必ず声がかかるといふ山本さん。毎年十頭ぐらいの熊を撃つとか。

「初心者の人が熊に追いかかれ、鉄砲を乗せて逃げてきたのを見たけど、煙草の火も付けられんほど震えとったね。射場で撃つのと実際の狩りとは違うから。射場はもちろん、京都まで猪狩りに行ったり、鴨を撃ったり、全国を渡り歩く山本さんは実戦経験十分。

(やり方次第でゴルフより高つくと言ふのもわかる気がする)。

残念ながら実際の銃は見せてもらえませんでした。が、仕事部屋でふと目に入ったのが、ライフルの英文パンフ。聞くと次に購入予定のライフルだそうで、アメリカ陸軍で使っているため、つい最近までは輸出禁止だったとか。

「警察の厄介になった人は猟銃の免許をもらえんから、免許を持つてる人は信用のある人ばかりだよ」と言つて笑う山本さん。これからも安全に猟を楽しんで下さい。

## 編む時の力具合が肝心 ササラ作り

富山県、平村を知らないでも、「こきりこ」は知っているというほど有名なこきりこ節。踊りに使われるササラは百八枚の木片を編んだもので、民芸品としても人気を集めている。

現在ササラを作る人は、平村でも数人。十七年前、東京からUターンしてきた大瀬國隆さんもその一人だ。「ちょうど私が戻ってきた時はUターンブームで、この上梨にも同じ頃戻ってきた人がたくさんいるよ」。東京では、主に弦楽器の修理をしていたと言う大瀬さん。今はササラ作りの他にバイオリンの弓も作っているそうだ。

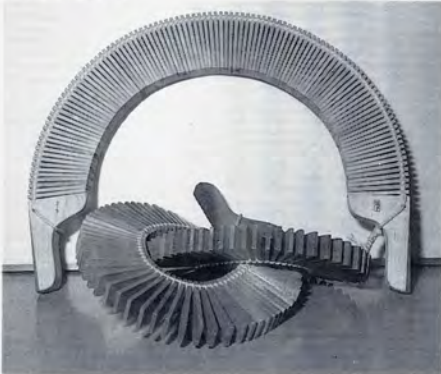


▲ササラを作る大瀬國隆さん

「踊りに使う大きなものから小さい飾り用のもの、棒ササラなどを含めて、年に五、六千ぐらい作るね。学校とか民謡の会に売る以外は観光土産品だわ」。小さなものなら六十個、大きいものなら二十個は、一日で作れるとのこと。

「昔はほとんど全工程自分でやっていたもんだけど、木を切ってきて、乾燥させ、小さく切る。今では全部他でやってもらって、ここでは編むだけ」と大瀬さんは言うが、編むのもとても難しそう。ゆるくても、きつくと駄目、さらに、一本の中でもきつ編む所とゆるく編む所があるらしい。なかなか一朝一夕ではできないものではない。

古く大化の改新の頃から、現形のまま伝えられていると言うササラ。豊稜を折る素朴な踊り「こきりこ」とともに、これからも長く受け継がれていくことだろう。



# 富山県と野球

## 球史に残る投手戦

きょう再び雌雄決す

### 死闘18合ついに引分

【本報記者 藤田 隆雄】富山県立魚津高等学校と津島高等学校の対戦は、球史に残る投手戦となった。両校の投手は、それぞれが持ち味のある球を投げ、試合は18回まで引きつり、最終的に引分となった。

試合経過  
第一回 魚津 0-0 津島 0-0  
第二回 魚津 0-0 津島 0-0  
第三回 魚津 0-0 津島 0-0  
第四回 魚津 0-0 津島 0-0  
第五回 魚津 0-0 津島 0-0  
第六回 魚津 0-0 津島 0-0  
第七回 魚津 0-0 津島 0-0  
第八回 魚津 0-0 津島 0-0  
第九回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十一回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十二回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十三回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十四回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十五回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十六回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十七回 魚津 0-0 津島 0-0  
第十八回 魚津 0-0 津島 0-0  
最終スコア 魚津 0-0 津島 0-0

▲昭和33年夏、魚津高校は「しんきろう旋風」を巻き起こした。(写真は当時の北日本新聞)



◀昭和61年春の選抜高校野球でベスト4に進出した新湊高校。



春の選抜高校野球も始まり、すっかり春らしくなってきました。また、7日には、プロ野球も開幕。野球が国民的スポーツになったといわれる今、ひいきチームあるいは地元チームの勝敗に一喜一憂するというおもしろい人間ドラマの見えるシーズンの始まりでもあります。

### 富山県の高校野球

富山県の高校野球といえば、高岡商業、富山の二校がお互いのぎを削っています。例えば、夏の甲子園の出場回数を例にとってみると、高岡商業が十二回、富山商業が七回と一位、二位を競っています。

ここで、過去の歴史を振り返ってみると、まず最初に甲子園に出場したのが昭和十二年の高岡商業。この時は、元巨人の監督川上哲治がエースだった熊本工業に惜しくも敗れました。一方の高岡商業は三年後の昭和十五年に悲願を果たしましたが、初戦で敗れました。なお、甲子園初勝利をつかんだのは昭和二十二年の高岡商業で、県内チーム出場四回目のできごとです。

### 富山県出身のプロ野球選手

石川県出身ながら両親が富山県出身であり、プロ野球名鑑などで「富山」出身となっているのが現阪神の金森永時外野手。PL学園→早稲田大学→プリンスホテル→西武と進み、その野球生活では全ポジションを経験。デットボールを受け、「ぎゃお」とか「うひゃー」などの奇声をあげたり、フェンスをよじのぼる闘志あふれるプレーで人気を集めています。反対に富山県出身でありながら石川県とゆかりの深いのがダイエーの湯上谷宏内野手。星稜高校時代には甲子園に四度出場。五十九年の選抜大会では「NO・1遊撃手」として注目を集めプロ入りし、軽快で小気味のいいプレーを身上としています。黒部市出身。

ところで、富山県からのプロ入り第一号というのは、昭和二十五年に阪神入りした高岡中学校の河文雄投手ですが、プロでは二十六年に広島から勝ち星を挙げただけで終わっています。

高岡地区では、高岡商業が伝統校として野球界で活躍していますが、ここで黄金バッテリーとして評判になったのが、昭和四十二年、四十三年の前田四郎―土肥健二。土肥はロッテ入りしてからバッテリーが高く評価され、近年は、あの三冠王の落合がそのバッテリーを参考にしたことで有名です。

その他、県西部では、河原政明投手（高岡日大―大洋 四十七年）兄弟の森宝夫投手、

この両商業の他、昭和二十年代後半からじわじわと力をつけ甲子園に行ったのが滑川、魚津の新川勢。滑川は昭和三十一年の春、夏の大会に連続出場。一方魚津は昭和三十三年夏の大会で浪華商業、明治、桐生という強豪をつぎつぎと破り、「しんきろう旋風」を巻き起こしました。延長十八回0-0の徳島商業板東投手と魚津村椿投手との投げあいは今も球史に残る名勝負です。

この後は、高岡、富山両商業が数多く出場しています。中では、三十八年夏の大会での本格派丸山投手を擁する富山商業と豪速球投手池永正明の下関商業との試合、四十三年夏の大会での優勝候補、津久見と高岡商業との試合が名勝負といわれています。

その他では、氷見、富山北部、桜井、石動高岡第一などが出場し、真剣なプレーで、観客を魅了してきました。

また、最近では、あれよあれよの間に優勝候補を倒し、そのさわやかさで観客を魅了し、「ミラクル新湊」として全国の話題を集めた新湊がまだ記憶に新しいところです。これは、昭和六十一年春のこと。県勢としては初めてのベスト4進出でした。

森隆峰捕手（ともに高岡第一―西武 五十五年）などがいますが、いずれもプロ在籍期間が長くありませんでした。また、この頃は、巨人に行く選手が多く、砺波からは岡田稔内野手（三十一年）、氷見からは扇原修投手（四十六年）、新湊からは魚満芳捕手（四十六年）などがいます。新湊には三十八年大洋へ入った古井紘司投手もいます。

県東部では五十一年パ・リーグの首位打者になった太平洋クラブの吉岡悟内野手（富山商業）が有名です。当時の南海ホークス・門田、阪急ブレーブス・加藤らの強打者を抑えて首位打者となりました。

その他、戦前では、魚津から石黒誠作投手、五島道信外野手が近鉄へ、戦後では、越野通晃投手（富山商業―近鉄 三十年）、石坂善七内野手（富山南―巨人 三十年）、牧田高明外野手（富山商業―阪急 三十五年）、丸山隆男投手（富山商業―巨人 三十九年）、藤田賢治投手（富山北部―大洋 四十四年）などがいます。また、しんきろう旋風の主役、徳島商業の板東英二と投げあった村椿雄投手は近鉄と阪神からの誘いがありましたが、プロには入りませんでした。

最近では、一昨年、高岡商業から大洋入りし、一軍で活躍中の進藤達哉内野手や入善高校の長谷川尚生投手などがいます。（長谷川はすでに引退）また、今年は、富山商業の浅井樹外野手が広島へ、高岡第一の吉田浩外野手が阪神へ、瀬島投手が日本ハムへそれぞれ入団しました。今後の活躍が楽しみです。

# 県政バ教室

体験い、私たちの県政

五月から県政バス教室が始まります。今年には昨年のコースに加え、最近特に心が高まっている「国際交流」と「暮らしと資源を考えるコース」の二つをプラス。より一層の充実を図りました。今、動いている県政を実際に自分の目で見、体験して、気づいたこと、感想などをどんどんお寄せ下さい。皆さんの率直な意見を県の施策に反映させていただきます。なお、おひとりでも、グループや団体でも参加できます。夏休みには親子で体験学習もできますよ。

●応募は、往復はがきで

(個人・グループ)

(住所) 氏名 (人数) 住所 TEL Eメール コース及び運行日 第1希望 第2希望

(団体)

(住所) 氏名 (氏名) 殿 団体名 代表者 氏名・住所 TEL Eメール 参加人数 コース及び運行日 第1希望 第2希望

※交通安全ことぶきコースは、概ね六十歳以上の方、親子バスは、小学校四、六年生の親子が対象です。 ※参加費は無料ですが、入館料等の実費は参加者負担となります。

砺波地区 (砺波市、小矢部市、東砺波郡、福光町にお住まいの方)		
バスコース	運行日	見学コース
A	% % %	ウッドリウム(木工実習)～自然博物館センターねいの里～いこいの村富山(昼食)～敬寿苑(特別養護老人ホーム)～県庁～NHK
B	% % %	海王丸～高志リハビリテーション病院～富山職業能力開発センター(昼食、県民技能教室)～県庁～広賢堂
C	% % %	(情報教育センター(パソコン実習)～呉羽ハイツ(昼食)のみ)9:30 出発～富山県樹木園(山田村)(昼食)～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場～八尾曳山展示館(見学のみ)～桂樹舎和紙文庫
D	% % %	総合体育センター(ミニスポーツセミナー)～(高速)～黒部青少年の家(昼食)～黒部市吉田科学館(プラネタリウム)～水産試験場～(高速)
E	% % %	緑化センター立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ゴンドラリフト～工業技術センター機械電子研究所
F	% % %	瑞龍寺～八丁道歴史の景観～工業技術センター中央研究所～高岡地域地場産業センター(昼食)～富山市民俗芸村
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) 立山寺～さっか～おおよま(上市町)(昼食)～大岩山日石寺(上市町) 瑞龍寺～工業技術センター中央研究所～高岡地域地場産業センター(昼食)～富山市民俗芸村
ふ福祉あい	%	特別養護老人ホームエスポワールこすぎ(ボランティア体験)～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場～いこいの村富山(昼食)～富山国際ボランティアセミナー(併設可総合文化センター)(外国人による講演)
テクノ	%	(高速)～技術専門学院～富山職業能力開発センター～工業技術センター機械電子研究所～技術交流センター(昼食)～八尾中核工業団地展望台～八尾曳山展示館(見学のみ)～やまテクノフェア'90(テクノホール)～ますの肴工場「源」
キ特産キト	%	農業技術センター～農業試験場～食品研究所～農業総合研修所(各種研修、昼食)～山村特産指導所(紙すき体験)～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場
交通安全	%	交通安全博物館～黒部青少年の家(昼食)～不動堂遺跡～百河豚美術館～魚津歴史民俗資料館～(高速)
文化	%	埋蔵文化財センター～近代美術館～立山風土記の丘・雄山神社・宿坊(昼食)～立山寺・トガ並木(上市町)～(高速)～高瀬遺跡・高瀬歴史民俗資料館(井波町)
子育て	%	二上浄化センター～海王丸～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センターねいの里(自然体験学習)～公舎センター～弓の清水(高岡市)
親子	% % %	情報教育センター(パソコン実習)～海王丸(昼食)～交通安全博物館
親子	%	宇奈月浄化センター～音沢発電所(宇奈月町)～水生生物調査(昼食)(黒部川音沢橋付近)～杉沢(入善町)
親子	%	*8:45出発 高岡保健所(施設概要、業務説明)～太閤山ランド(昼食)(トリムコース等)～健康増進センター(健康・体力チェック)

魚津地区 (魚津市、黒部市、滑川市、下新川郡、中新川郡にお住まいの方)		
バスコース	運行日	見学コース
A	% % %	林業技術センター林業試験場、林業普及センター(緑の体験教室)～総合体育センター(ミニスポーツセミナー、昼食)～近代美術館～県庁～交通安全博物館
B	% % %	情報教育センター(パソコン実習)～太閤山ランド(昼食)～健康増進センター～県庁～教育記念館
C	% % %	金岡邸～ウッドリウム(木工実習)～(高岡地域地場産業センター(昼食)～県栽培漁業センター～海王丸のみ)海王丸(昼食)～万葉歴史館(予定)
D	% % %	食品研究所～猪谷閣所館(昼食)～八尾曳山展示館(民謡実習)～農業技術センター山村特産指導所
E	% % %	(高速)～福岡町青柳池～(光徳寺～福光焼酎陶園(給付実習)～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館のみ)福光焼酎陶園(給付実習)～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館、庄川町水資料館～夢の平スキー場(コスモスウォッチング)～夢の平展望台(散居村展望)
F	% % %	(高速)～(郷土民芸美術館～利賀そばの郷(昼食)そばの郷～利賀合掌文化村～エレガガーデン(%)球根まつり)のみ)利賀合掌文化村～利賀そばの郷(昼食)そばの郷～郷土民芸美術館～エレガガーデン)～(高速)
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) (高速)～相倉合掌集落～五箇山合掌の森(平村)(昼食)～平村郷土館・山との対話館・和紙工芸研究館～(高速) 近代美術館～猪谷閣所館(昼食)～八尾曳山展示館(見学のみ)～山村特産指導所
ふ福祉あい	%	特別養護老人ホーム新川ヴィーラ(ボランティア体験)～薬用植物指導センター(昼食)～健康増進センター(ガン検診啓発)～高齢者総合相談センター
テクノ	%	(高速)～農業技術センター～野菜花き試験場～エレガガーデン～井波彫刻伝統産業会館～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館～ゴールドワイヤーとやまトレードフェア'90(オレゴンフェア)(テクノホール)～(高速)
キ特産キト	%	富山中央卸売市場～農業総合研修所(各種研修、昼食)～山村特産指導所(紙すき体験)～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場
交通安全	%	交通安全博物館～二上青少年の家(昼食)～誘興寺～エレガガーデン～(高速)
文化	%	(高速)～利賀合掌文化村～脇谷トチの木～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館～井波彫刻伝統産業会館～瑞泉寺～八日町通り～串田新遺跡(大門町)～埋蔵文化財センター
子育て	%	新川広域圏宮沢清浄センター～富山市浜黒崎浄化センター～海王丸(昼食)～公舎センター～大岩日石寺の藤水
親子	% % %	総合体育センター(ミニスポーツセミナー)～エレガガーデン(昼食)～日本自動車博物館
親子	%	富山市浜黒崎浄化センター～富山市流杉浄水場～常願寺川公園(昼食)～水生生物調査(常願寺川高速道路付近)～マリモ(立山町広明宅)
親子	%	*黒部市役所前でのみ乗車できます。 宇奈月浄化センター～音沢発電所(宇奈月町)～水生生物調査(昼食)(黒部川音沢橋付近)～らせん水車(入善町運動公園)～杉沢(入善町)
親子	%	*8:45出発 富山保健所(施設概要、業務説明)～太閤山ランド(昼食)(トリムコース等)～健康増進センター(健康・体力チェック)

## ●申し込み・お問い合わせ

地区	申し込み先	所在地・郵便番号・電話番号
富山	企画県民部広報課	富山市新総曲輪1-7富山県庁内 〒930 ☎(0764)31-3131
高岡	高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211高岡総合庁舎内 〒933 ☎(0766)21-9411
魚津	魚津地方県民相談室	魚津市新宿10-7 魚津総合庁舎内 〒937 ☎(0765)24-5311
砺波	砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7 砺波総合庁舎内 〒939-13 ☎(0763)33-5151

## ●申し込み期間(消印有効)

月	運行日	申し込み期間
5月	4月3日～4月13日	4月3日～4月13日
6月	4月25日～5月7日	4月25日～5月7日
7月	5月25日～6月6日	5月25日～6月6日
親子バス	6月15日～6月28日(夏休み期間に運行)	6月15日～6月28日(夏休み期間に運行)
8月	6月22日～7月6日	6月22日～7月6日
9月	7月25日～8月6日	7月25日～8月6日
10、11月	8月24日～9月6日	8月24日～9月6日

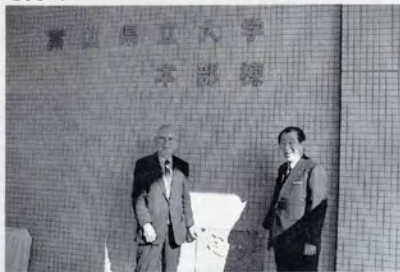
高岡地区 (高岡市、新湊市、氷見市、射水郡、福岡町にお住まいの方)		
バスコース	運行日	見学コース
A	% % % %	総合体育センター(ミニスポーツセミナー)～農業技術センター～農業試験場(昼食)～近代美術館～県庁～公文書館～埋蔵文化財センター
B	% % % %	二上浄化センター～海王丸～ウッドリウム(木工実習)～呉羽ハイツ(昼食)～NHK～県庁～富山能楽堂
C	% % % %	情報教育センター(パソコン実習)～林業技術センター林業試験場、林業普及センター(緑の体験教室)～越中瀬戸焼千寿窯～内山邸
D	% % % %	事業研究所～(高速)～黒部職業能力開発センター(県民技能教室)～郷土文化保存伝習館(宮野山運動公園)(昼食)～黒部市吉田科学館(プラネタリウム)(%)のみ～行田公園(高瀬)
E	% % % %	(工業技術センター中央研究所～エレガガーデン(昼食)のみ)9:40出発～富山県樹木園(%)のみ)庄川町水資料館(8月～庄川町水資料館)～城端曳山会館(民謡実習)～善徳寺
F	% % % %	マージン(重度身体障害者授産施設)～井波彫刻伝統産業会館～八日町通り～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館(8月～庄川町水資料館)～城端曳山会館(民謡実習)～善徳寺
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) (定員30名) 21世紀の森(八尾町)(昼食)21世紀の森学習展示館～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) 鹿島神社～あさひ国民体育館(昼食)～朝日町笹川地内～百河豚美術館
ふ福祉あい	%	エレガガーデン～井波彫刻伝統産業会館～庄川町水記念公園(昼食)庄川美術館(%)のみ)庄川町水資料館)～城端曳山会館(見学のみ)～善徳寺
テクノ	%	高齢者総合相談センター～富山県ボランティア大会(昼食)(県民会館)(シンポジウム参加)～富山市民俗芸村～特別養護老人ホーム鳳鳴苑(ボランティア体験)
テクノ	%	技術専門学院～富山職業能力開発センター(見学のみ)～スギノマシン～魚津水族館(昼食)～富山県発明とくふう展(県民会館)～新港臨海工業用地～富山新港展望台～海王丸
キ特産キト	%	農業技術センター～農業試験場～食品研究所～農業総合研修所(各種研修、昼食)～立山ひょうたん(給付実習)～経済農協連合会精米所
交通安全	% %	交通安全博物館～黒部青少年の家(昼食)～不動堂遺跡～百河豚美術館～魚津歴史民俗資料館～(高速)
子育て	%	(高速)～杉沢(入善町)～生地の共同洗い場(黒部市)黒部コミュニティセンター(昼食)～大岩日石寺の藤水(上市町)
文化	%	埋蔵文化財センター～浮田家～立山寺・トガ並木(上市町)～魚津水族館(昼食)～魚津埋没林博物館～生地台場(黒部市)(江戸末期の砲台の跡)
子育て	%	富山市産業物処理工場～公舎センター～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センターねいの里(自然体験学習)～海王丸～二上浄化センター
親子	% % %	情報教育センター(パソコン実習)～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センターねいの里～エレガガーデン
親子	%	高岡市中田団地地下水処理場～庄川町水記念公園、庄川町水資料館～水生生物調査(昼食)(庄川雄神橋付近)～小牧発電所(庄川町)
親子	%	*8:30小杉町役場前出発～9:00鏡売会館前出発 高岡市中田団地地下水処理場～庄川町水記念公園、庄川町水資料館～水生生物調査(昼食)(庄川雄神橋付近)～和川浄水場(高岡市)
親子	%	*8:45出発 高岡保健所(施設概要、業務説明)～立山山麓家族旅行村(昼食)(オリエンテーリング、ゴンドラリフト)～健康増進センター(健康・体力チェック)

富山地区 (富山市、上新川郡、婦負郡にお住まいの方)		
バスコース	運行日	見学コース
A	% % % %	県立大学～肉用牛改良増殖センター丘の夢牧場～総合体育センター(昼食、ミニスポーツセミナー)～県庁～消費生活センター
B	% % % %	情報教育センター(パソコン実習)～(誘興寺宝物館)のみ)万葉歴史館(予定)～海王丸(昼食)～県庁～富山能楽堂
C	% % % %	林業技術センター木材試験場～ウッドリウム(木工実習)～砺波青少年の家(昼食)～ヴォイスミュージアム～小矢部メルヘンの街
D	% % % %	農業技術センター野菜花き試験場～臼中ダム(建設現場)～棟方武功記念館(愛染苑)～福野職業能力開発センター(昼食、県民技能教室)～(頼成の森(%)のみ)富野まつり)のみ)富野まつり)
E	% % % %	やまとの対話館・和紙工芸研究館・平村郷土館～岩瀬家～ささら館(昼食)～上平電源館～塊川ダム(建設現場)
F	% % % %	(高速)～不動堂遺跡～百河豚美術館～黒部青少年の家(昼食)～薬用植物指導センター～立山ひょうたん(給付実習)
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) 小矢部メルヘンの街(車窓より見学)～鳩生園八幡宮～くろから史跡の森(小矢部市)ふるさと自然公園(昼食)～倶利伽羅不動寺～エレガガーデン
森林浴	%	(山道徒歩1時間30分あります) (定員30名) 有峰記念館～有峰ふるさと自然公園(大山町)(昼食)～有峰ビクターセンター～大山町歴史民俗資料館
ふ福祉あい	%	(高速)～百河豚美術館～黒部青少年の家(昼食)～薬用植物指導センター～立山ひょうたん(給付実習)
テクノ	%	視覚障害者福祉センター～富山県ボランティア大会(昼食)(県民会館)(シンポジウム参加)～特別養護老人ホーム流杉老人ホーム(ボランティア体験)～総合体育センター(軽体操、レクリエーション)
テクノ	%	新港臨海工業用地～富山新港展望台～海王丸～工業技術センター中央研究所(昼食)～高岡地域地場産業センター～富山県デザイン展(高岡文化ホール)～(テクノロード)～県立大学
キ特産キト	% %	桜井八木～農業技術センター～農業試験場(昼食)～公社栽培栽培センター～立山ひょうたん(給付実習)
交通安全	% %	交通安全博物館～エレガガーデン(昼食)～井波彫刻伝統産業会館～瑞泉寺～(高速)
子育て	%	誕生寺の誕生水(大門町)～瓜裂清水(庄川町)～庄川町水記念公園(昼食)庄川町水資料館～宮島峡(小矢部市)
文化	%	富山能楽堂～近代美術館～埋蔵文化財センター～桜谷古墳(高岡市)～高岡市美術館(昼食)～(徒歩)～街並み景観～高岡文化ホール～瑞龍寺～八丁道
子育て	%	富山市浜黒崎浄化センター～海王丸～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センターねいの里(自然体験学習)～富山地区広域圏クリーンセンター
国際交流	% (一般県民定員20名)	*9:00出発 海王丸～エレガガーデン(昼食)～福光焼酎陶園(給付実習)～井波彫刻伝統産業会館～瑞泉寺～八日町通り
国際交流	% (一般県民定員20名)	*9:00出発 近代美術館～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～称名滝～立山ひょうたん(給付実習)
親子	% % %	ウッドリウム(木工実習)～太閤山ランド(昼食)～海王丸～交通安全博物館
親子	%	大山町福沢浄化センター～富山市流杉浄水場～常願寺川公園(昼食)～水生生物調査(常願寺川高速道路付近)～マリモ(立山町広明宅)
親子	%	*8:45出発 富山保健所(施設概要、業務説明)～立山山麓家族旅行村(昼食)(オリエンテーリング、ゴンドラリフト)～健康増進センター(健康・体力チェック)
親子	%	視覚障害者福祉センター～総合体育センター(昼食)(軽体操、レクリエーション)～健康増進センター(健康・体力チェック)～特別養護老人ホーム「敬寿苑」(ボランティア体験)

# 県政の動き

2月11日～3月10日

- 2月14日 富山県博覧会準備委員会第2回理事会
- 2月17日 ゴンドラ雪の祭典
- 2月18日 社会保険健康フェスティバル
- 2月21日 県立大学定礎式



- 2月22日 第38回富山県総会開発審議会  
北方領土返還要求運動街頭キャンペーン



- 2月24日 省資源、省エネルギー運動富山県民大会
- 2月25日 第5回冬季県民レクリエーション大会
- 2月28日 2月定例県議会(～3月23日)



とやまうるおいシンポジウム  
富山県博覧会準備委員会第3回理事会  
世代にみる富山県の作家たち展<50代>  
海王丸入港歓迎式

3月9日



### 中小企業 設備近代化資金 申し込みのご案内

中小企業の設備の近代化に必要な資金の一部を、長期、無利子で貸し付けています。

限度額 五十万円以上三千万円以下で  
対象設備額の二分の一以内

利率 無利子  
受付 四月二十三日(月)～  
五月十一日(金)

※詳しくは、県庁中小企業課まで

### 富山県奨学生の募集

対象 富山県内に居住する世帯の子  
女で、高校、大学、高等学校、  
専門、専修学校に在学する学  
生

貸与額 高校、高等専門学校、専修学  
校高等課程：月額一万一千円  
大学及び専修学校専門課程：  
月額二万九千円

募集期限 五月八日(火)

※詳しくは、県教育委員会指導課へ

## 平成2年度 5月街頭献血

日	曜	場 所	時 間
1	火	高岡駅前	10:00～15:30
2	水	富山駅前	10:00～16:00
③	木	砺波市チューリップフェア会場	10:00～15:30
⑤	土	大山町大川寺遊園前	10:00～15:30
6	日	小杉町バスコショッピングセンター前	10:00～15:30
7	月	朝日町商工会館前	10:00～15:30
10	木	新湊市役所前	10:00～15:30
12	土	砺波市ジャスコ砺波店前 高岡駅前	10:00～15:30
13	日	富山市中央通り	10:00～16:00
14	月	滑川市役所前	10:00～15:30
16	水	福光町役場前	10:00～15:30
18	金	小矢部市役所前	10:00～15:30
19	土	魚津市サンプラザ前 富山西武前	10:00～16:00
20	日	富山西武前	10:00～16:00
21	月	婦中町役場前	10:00～15:30
26	土	高岡駅前 富山駅前	10:00～16:00
27	日	高岡市オスカー高岡店前	10:00～15:30
28	月	平村診療所前	9:00～14:30

## 花の万博 4月27日は富山県の日



花の万博では大型イベントの一つとして「地方公共団体の日」が設けられています。四月二十七日の富山県の日には、おわら、こきりこなどの郷土芸能をはじめ、富山の大自然を映し出した大型映像(縦六メートル×横八メートル)の上映やチューリップ娘による切花プレゼントが行われます。

4月は土地月間です

## 土地に関する無料相談会

県と国土庁では、四月を「土地月間」とし土地に関する基本理念や地価公示制度などの普及を図っています。この一環として、不動産鑑定士による土地価格などに関する無料相談会が開かれます。

日時 四月三日(火) 十時～十六時  
富山会場／県民会館六階 六〇一号室  
高岡会場／高岡市役所八階会議室

料金 無料

※詳しくは、県庁県民生活課まで

## 4月から 国民年金の保険料額が変わります

四月から国民年金の保険料は月額八、四〇〇円(現行八、〇〇〇円)になります。年金制度を支えるためにご理解をお願いします。

## 下水道事業が すすんでいます

小矢部川流域下水道は、昭和63年3月の高岡市に続き、この4月から小矢部市、福岡町、福野町及び福光町でも併用を開始します。

また、滑川市、山田村でも新たに下水道が併用開始されます。

下水道は健康で文化的な生活のバロメーター、今後とも下水道事業の推進に県民の皆様方のご協力をお願いします。

## 労働保険料の 申告・納付は 5月15日までに

労働保険の平成元年度確定保険料と平成二年度概算保険料は、五月十五日までに申告・納付していただくことになっています。

事業主の皆さんは、保険料申告書に保険料を添えて最寄りの銀行、郵便局労働基準局、労働基準監督署などで申告・納付して下さい。

※詳しくは、県庁雇用保険課へ

## パソコン 教室

### 受講者募集

パソコンを使って絵をデザインしビデオプリンター等で印刷して作品をつくりまします。

日時 四月二十四日(火)～二十六日(休)  
九時三十分～十二時

ワークショップ教室  
文字の打ち方の基本的な練習から  
通信文や作表まで実践的な学習を行います。

日時 五月八日(火)～十日(休)  
九時三十分～十二時

場所 小杉町黒河  
富山県情報教育センター

※詳しくは、富山県情報教育センター  
0766・56・7161



おわびと訂正  
先月号特集「新しい総合計画策定への取組み」のなかで、7ページの「人口構造の変化」(図表)に誤りがありました。おわびして訂正いたします。なお、正しい図表は、今月号14ページのようになっています。

# ミナモトの建築

米三ゲストハウス(富山市鹿島町)  
昭和61年 設計:増山敏夫



中庭を持つ住まいの伝統は、洋の東西を問わず古い。地中海地域では、アトリウムと呼ぶ中庭を持つ家は、紀元前から標準的な住居形式であった。砂漠のイスラム文化にもこの伝統はあり、スペインでは両者が結びついてパティオのデザインを生んだ。日本では、寝殿造邸宅の壺前栽(清盛邸の蓬壺など)がそれだが、近くは江戸時代の「まちや」の坪庭が普通に親しまれた中庭である。

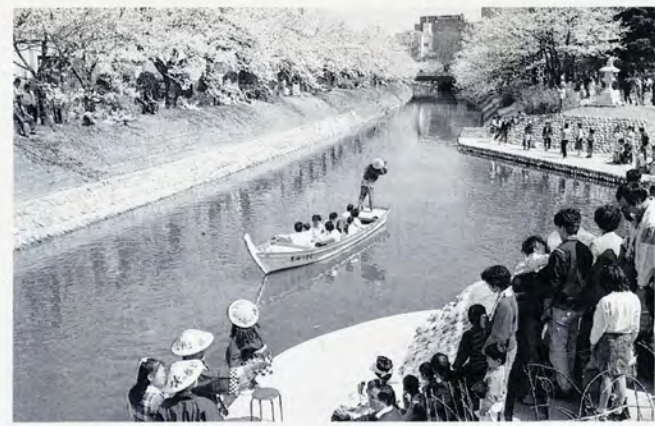
こうした家は、外に対しては自らを壁や塀で閉ざし、中庭へ、つまり内へ向かって開いた住まいである。砂漠や地中海の乾燥地域では強烈な外部の自然を避けるために、都市の密集地ではプライバシーを保つために、自らを閉ざしているのである。

外界を遮断して内へ向くことは瞑想の精神に通じ、同時に、切り離された中庭空間は、それ自身で完結し自足しようとする。人は中庭にミクロコスモスを夢見てそれを創る。ロ

マネスクの修道院のクロイスターや禅寺の回廊で閉じられた空間は瞑想の為の空間である

と共には、それは一つの世界なのである。このゲストハウスは、こうした中庭を持つ住まいの伝統に忠実でありつつ、新しい空間を創造している。即ち、外に向かっては塀と壁で閉ざしており、塀に穿たれた入り口を入るとそこは、中庭を巡る小さな回廊の端で、回廊は本屋の玄関を経て奥の和室部分の入り口に達する。家は回廊を介して内に、中庭に開いているのである。庭は白い砂利で厚く敷き詰められ、梅の古木がひとと植えられているので、空白と自然の豊饒を対比させて乾坤を象徴する伝統的な造形である。

本屋は大きなバンケットルームとキッチン、それを繋ぎ吹き抜けを持つホールから成っている。この本屋は倉のデザインが翻案されており、やはり閉じられた空間である。大理石の床、分厚いコンクリートの壁、壁上部に穿たれた明り取りの窓が、静謐な空間を創っている。こうした空間は冷めたく拒否的な空間になりがちなものだが打ち放しコンクリートの壁面全体に貼った高麗和紙の柔らかなテクスチャが、インチメイ卜な雰囲気を作り出している。実は和紙を貼ったのはオーナーの夫人で住み手の意図を修正しより好ましくした珍しい協同が見られる。



P 24	P 20	P 18	P 16	P 14	P 12	P 2	P 1	表 2	表紙
編集後記	県からのお知らせ	とやまアラカルト	ふるさとみてあるき	県庁探訪	PIN UP	特集	山谷晶子	エッセイ	春のエシガガーデン
	野球		平村	高齢社会対策室	TOYAMA	平成二年度富山県予算	(海王丸ボランティア)	井出妙子	撮影/赤羽仁論

4月号もくじ

## みなさんの相談窓口

- 県政については**
- 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)  
☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民電話)
  - 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)  
☎(0766)21-9411(代)
  - 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)  
☎(0765)24-5311(代)
  - 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)  
☎(0763)33-5151(代)

- 消費生活については**
- 消費生活センター  
富山市安住町7-18  
安住町第一生命ビル内  
(一般相談は) ☎(0764)32-9233  
(金融相談は) ☎(0764)33-3252
  - 消費生活センター高岡支所  
高岡市本丸町7-1  
本丸会館内  
☎(0766)25-2777

- 交通事故については**
- 富山県交通事故相談所東別館1階  
☎(0764) 31-4111内759
  - 相談110番**  
家庭問題・悪質商法・寛せい刑など、どんな相談にも応じます。  
☎(0764) 22-0110
  - シルバー110番**  
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター  
富山市舟橋南町5-14  
社会福祉会館内  
☎(0764)41-4110

県からのホットニュース ▶KNB「こんにちは富山県です」の放送時間が毎週日曜日午前9時30分～10時になります。

テレビ広報 TV	ラジオ広報 RADIO	新聞広報 NEWS PAPER
<ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本放送 毎週日曜日 AM9:30~10:00 「こんにちは富山県です」</li> <li>4/1 平成2年度、今年の予算</li> <li>4/8 雇用機会の均等進む</li> <li>4/15 新米先生大奮闘</li> <li>4/22 いよいよ帆船海王丸公開</li> <li>4/29 花博、富山県の日</li> <li>●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「110万人のひろば〜クイズ/フォーカス・イン」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●FMとやま 「ふれあいホットライン」</li> <li>県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。</li> <li>毎週月～金曜日 AM9:30~9:35</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本、富山、読売、北陸中日</li> <li>毎月第2土曜日 「県からのお知らせ」</li> <li>毎月最終土曜日 「みんなの県政」</li> <li>●朝日、毎日</li> <li>毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」</li> </ul>

## 編集後記

★帰宅のバスの中で思わず寝込んでしまふ、バス停を通過して大あわて。春眠を覚えずというけれど、本当に心地よい眠りに誘われて困っています。(N)

★知ることは愛すること。みなさんはどれくらい富山のことを知っていますか？花の名所、祭りめぐり、自分で決める富山の風景ベスト10など、この春、テーマを決めて、自分だけの富山再発見というのをおもしろいかもしれませんね。(T)

★今回のふるさとみてあるき・平村の御三方は、みなさん話上手。ここでは書けないようなおもしろい話をたくさん聞いてきました。私が思うには、五箇山方面には楽しい人が多くいるのでは。これから五箇山へ行く機会のある人は、その辺りの人をつかまえて話をしてみてください。きっと楽しいですよ。(M)

と共には、それは一つの世界なのである。このゲストハウスは、こうした中庭を持つ住まいの伝統に忠実でありつつ、新しい空間を創造している。即ち、外に向かっては塀と壁で閉ざしており、塀に穿たれた入り口を入るとそこは、中庭を巡る小さな回廊の端で、回廊は本屋の玄関を経て奥の和室部分の入り口に達する。家は回廊を介して内に、中庭に開いているのである。庭は白い砂利で厚く敷き詰められ、梅の古木がひとと植えられているので、空白と自然の豊饒を対比させて乾坤を象徴する伝統的な造形である。

本屋は大きなバンケットルームとキッチン、それを繋ぎ吹き抜けを持つホールから成っている。この本屋は倉のデザインが翻案されており、やはり閉じられた空間である。大理石の床、分厚いコンクリートの壁、壁上部に穿たれた明り取りの窓が、静謐な空間を創っている。こうした空間は冷めたく拒否的な空間になりがちなものだが打ち放しコンクリートの壁面全体に貼った高麗和紙の柔らかなテクスチャが、インチメイ卜な雰囲気を作り出している。実は和紙を貼ったのはオーナーの夫人で住み手の意図を修正しより好ましくした珍しい協同が見られる。



解説/並 覚暁 工学博士金沢工業大学教授  
写真/風間耕司(日本写真家協会会員)

# 緑化への誓い新たに、もう一本。



4月23日(月)

街の緑花の日  
(公園、道路の緑化を進めよう)

4月24日(火)

山の緑の日  
(山の緑を育てよう)

4月25日(水)

学校緑花の日  
(校庭の植樹、花壇づくりをすすめよう)

4月26日(木)

記念植樹の日  
(記念植樹を進めよう)

4月27日(金)

緑花愛育の日  
(花の万博「富山県の日」にちなみ  
緑や花との親しみを深めよう)

4月28日(土)

職場緑花の日  
(公共施設、工場、事業所など  
周辺の緑化を進めよう)

4月29日(日)

家庭緑花の日「みどりの日」  
(家族そろって花と緑を育てよう)

緑化週間 4月23日(月)～29日(日)

